

11月例会は28名が出席、 学習は「火山の話」、年末から年始の山行を話し合う

学習は「火山と共に楽しく生きる—まずは相手を知ることから」

(講師：日本鉱物科学会・県立熊谷高校教諭 宮嶋敏先生)

「宮嶋先生の講演は3回目、楽しみにしていました。木曾・御嶽山の突然の水蒸気爆発によって多くの登山者が死傷した事件以来、活火山に登山する際の危険性が思い知らされました。ここは火山の噴火のしくみを教えていただかなくては。

火山噴火には3種類あるそうです。①地殻プレートの裂け目で噴火(海嶺・アイスランドなど)、②プレートの沈み込みによりマグマの上昇によるもの(日本などの火山列島)、③ホットスポットと言われる火山島(ハワイ諸島など)。先生の提示した世界地図を見ると、日本列島は火山と活断層、地震の列島であることがわかります。それがまた豊かで美しい自然をつくっているともいえるのだらうと思いました。今後は火山の噴火情報を確認しながら、山行を計画する必要があると思います。」(感想:滝澤記)

第21回同人総会<2016.12.10>のお知らせ

場 所：「国民宿舎温泉旅館若富士」山梨県富士河口湖町船津大池6713-90 0555-72-0858

行 程：12/10 9:30……熊谷駅南口集合、出発<買い出し、昼食>

12:30……「旅館若富士」集合※時間厳守

13:00~16:45…総会

17:00~……入浴・夕食・懇親会

12/11 8:30……宿発~総会記念ハイキング・鉄砲木ノ頭

14:00頃~……下山(コースにより時間超)

議 事：①2016年経過と総括

②2016年会計報告

③2017年活動方針

④20周年記念事業

⑤2017年会計予算

⑥緊急連絡先の運用

⑦2017年役員&事務局員選出

費 用：宿泊費+酒代+交通費等12,000円程度、その他雑費

交 通：会員自家用車相乗。車提供者には事前に配車担当(石川、木村)から連絡がいきます。

※出欠の変更については、早めに石川さんまで連絡してください。

総会時に年会費の徴収と遣対基金の受付をします。事務の効率化にご協力ください。

なお、山スキー、冬山、沢登りをする人は5口以上の加入を義務とします。

その他：**総会で薬品の点検を行います。大嶋邸に返却するか総会に持参してください。**

◆◆**予算決算書作成のため、会費を未納の方は大至急手続きをお願いします**◆◆

第18条(入会金、会費)…抜粋…

会費は、入会金1,000円、会費1ヶ月700円(学生は600円)とし、すべて前納とする。

第6条(退会)…抜粋…

なお、会員が会の規約に反し、重大な不利益な行為が認められた場合は、事務局で勧告を行い会員の資格を失う。

12/11総会記念ハイク・山中湖畔鉄砲木ノ頭計画書 [計画者:新井浩、駒崎]

- 1 行程 旅館「若富士」8:30＝山中湖交流プラザ きらら 駐車場300円/台
きららP(9:30)→鉄砲木ノ頭(11:00)→高指山(12:30/13:30)→P(14:30)
- 2 共同装備 会装備×4(補助ロープ、ツェルト、薬品)、
ガスコンロ一式(新井浩、宮田、菅谷、木村)、お茶・珈琲(豊島、駒崎)
- 3 個人装備 登山靴、軽アイゼン、ストック、スパッツ、雨具、防寒着、帽子、手袋、
テルモス、行動食、非常食、水筒、遭対個人装備他
- 4 地図 エアリアマップ「富士山」、2.5万円「身正体山、駿河小山」
※ハイク当日参加者は、山中湖交流プラザきらら駐車場9:20に集合してください。

当面の会山行計画

- 1 年末の冬山・北八ヶ岳 [計画者:木村]
日程:12/29(木)～30(金)ピラタスRW～北横岳～北横岳ヒュッテ(泊)～縞枯山～茶白山～RW
参加者:L木村 大嶋、橋本義、駒崎、新井浩
- 2 厳冬の栗駒山山スキー<上級> [計画者:宮田]
日程:1/7(土)～9(月)栗駒山&東栗駒周辺滑降、ハイルザーム栗駒泊、新幹線利用
参加者:CL宮田 SL新井久 栗原聡、菅谷、栗原昌
- 3 三峰神社 古の参道を歩き初詣 [計画者:石川]
日程:1/9(月)秩鉄(熊谷発7:41)、バス利用 大輪から登り2h20
- 4 八甲田樹氷原散策と酸ヶ湯(湯治部2食付き) [計画者:石川]
日程:1/22(日)～25(水)22、25移動/観光 23、24ロープウェイ山頂駅、酸ヶ湯周辺
2泊も可、酸ヶ湯温泉湯治部2食付き、JR『大人の休日パス』利用
参加者:L石川 白根、大嶋、逸見、豊島、
- 5 山スキー・雪崩ビーコン訓練 [計画者:宮田]
日程:1/29(日)池の平スキー場上部(訓練)～赤倉山1920mピーク
- 6 伊豆半島天城山と河津桜 [計画者:橋本義]
日程:2/28(火)～3/1(水)①河津桜見物&巨木見学他②天城山(ゴルフ場からの周回)

当面の日程等

- ・1月例会 1/14(土) 15:30～ 市民ホール 学習:「雪崩ビーコン机上講習」(講師:未定)
- ・3月例会 2/4(土) 15:30～ 市民ホール 学習:「一人ひと企画」(講師:未定)

…編集後記(御礼と挨拶)…

「同人通信No.215」が最後の発行となりました。会が発足してちょうど20年。立ち上げ時から事務局に携わり、2002年からは村越前会長の遺志を引き継ぐ形で事務局長となり、こち亀秋本先生の200巻には及びませんでした。第52号から215号まで164本を編集しました。長い間、乱文と勝手な物言いにお付き合いいただき、ありがとうございました。

この通信も会発足時から続いているもので、単に山行計画や事務連絡を伝えるだけでなく、諸事情から例会に顔を出せない方々へも、「熊トレとのつながり」と「いつかはまた以前のように会に復帰してもらおう」ために‘絆’のような役割ができたなら…、という想いで編集をしてきました。今年で創立20周年という節目を迎え、一応の役目は終えたと思っています。

一時期減少した会員数も元通り以上に増えて、会員の構成もずいぶんと変わりました。ここ10年で入会された会員が多数を占めるようになって、様々な意見も出ているように感じます。

今後は新しい事務局体制へ移行しますが、会の方針に掲げる安全登山とセルフレスキュー、例会を充実するなど魅力ある活動を継続していくためには、これまでより以上にみなさんの協力が必要です。「熊トレで山に登ってよかった!」と言えるように、これからも熊トレがみなさんの山人生の活力になることを期待して、同人通信最後の挨拶とします。御礼。